11-9-3

ヤギの胎盤

提出機関:ミシガン州立大学 Diagnostic Center for Population and Animal Health

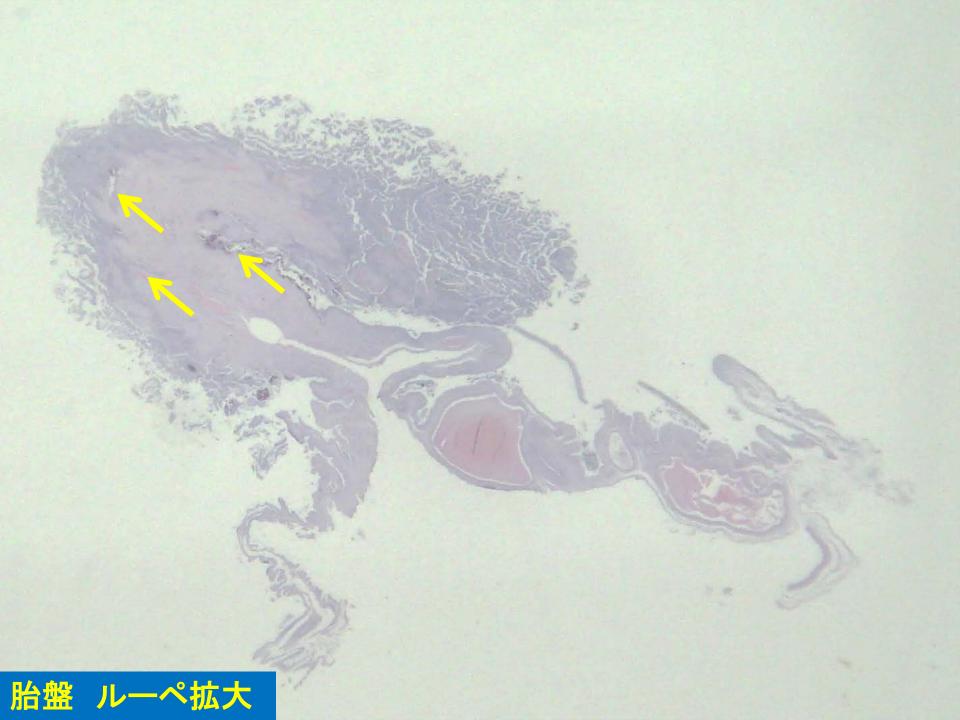
症例: 胎子 雌 アルパイン種、ヤギ

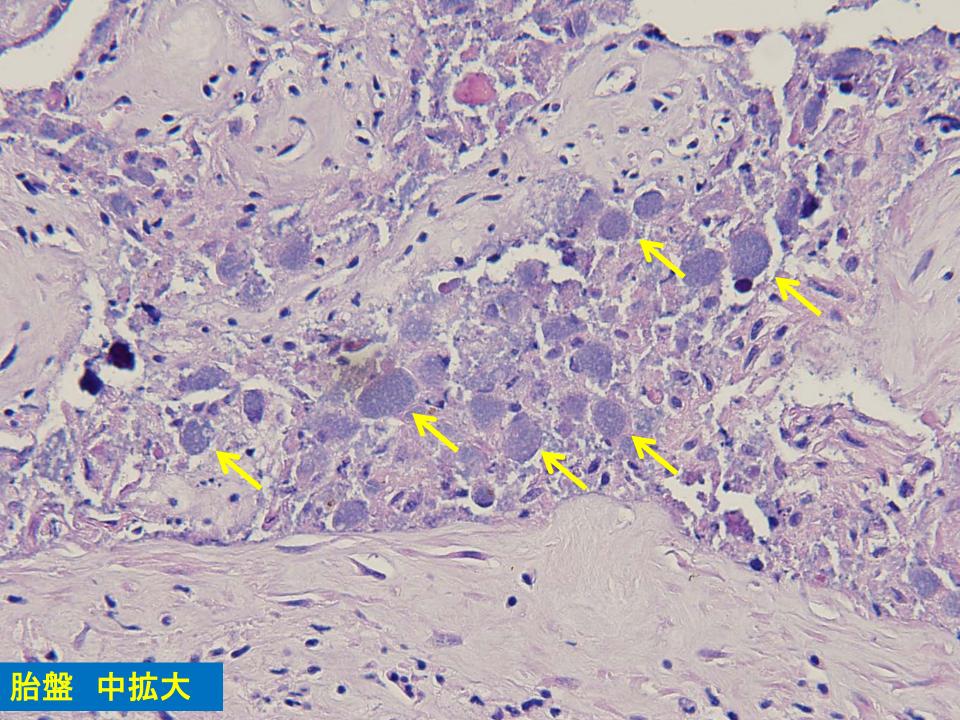
病歴:乳用ヤギ群に集団流産

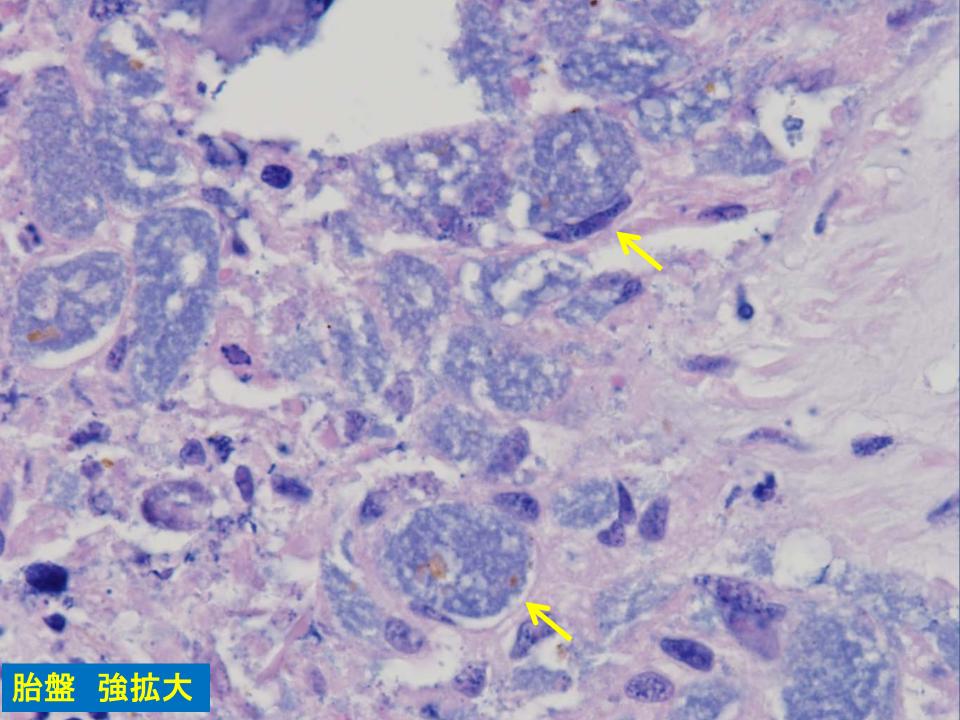
肉眼所見: 胎子は中程度に自己融解、胸腔に漿液が充満していた。 胎児や付属する胎盤に著変なし。

検査結果: 胎盤 PCRでCoxiella burnetii陽性、Chlamydophila sp 陰性 大腸菌群、連鎖球菌分離 肺、肝、胃内容からの分離は陰性。

組織所見:絨毛膜絨毛は壊死し、表面には細胞崩壊産物と変性した好中球がみられた。尿膜絨毛膜の間質全域に好中球、リンパ球、形質細胞、組織球がみられた。胎盤上皮絨毛細胞は腫大し、その細胞質内に淡明な好塩基性の細菌塊がみられた。抗Coxiella burnetii抗体を用いた免疫染色で細胞質内の細菌塊は強陽性反応がみられた。







提出者の診断

尿膜絨毛膜: 重度急性壊死性胎盤炎、細胞内の細菌 コロニーを伴う

Chorioallantois: Severe acute necrotizing placentitis with intracellular bacterial colonies.

JPCの診断

尿膜絨毛膜:胎盤炎、壊死性、多発~融合、著しい、 多数のintratrophoblastic(胎盤上皮絨毛細胞内)桿菌

Chorioallantois: Placentitis, necrotizing, multifocal to coalescing, marked, with numerous intratrophoblastic bacilli.

提出者のコメント

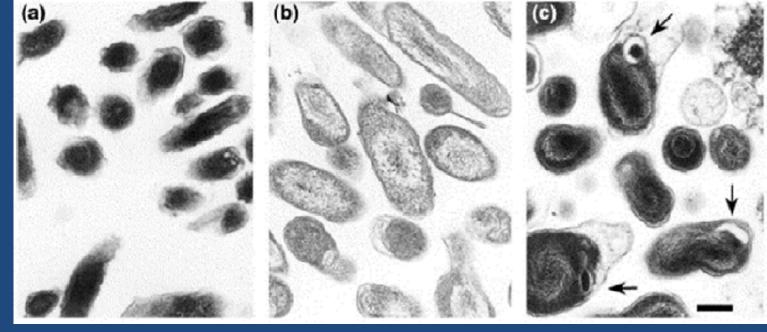
- Coxiella burnetiiはレジオネラ目・コクシエラ科・コクシエラ 属に分類された。
- 感染動物の尿、糞、乳、尿膜水、羊水は環境を汚染する。
- 妊娠末期の死流産、子宮内膜炎による不妊として現れる。
- 胎盤は絨毛膜無毛部で顕著に肥厚し革様外観を呈する。
- 類症鑑別ではクラミジア感染が重要。

会議のコメント

- Coxiella burnetii感染はエアロゾルまたは直接接触によって起こる。
- 牛、羊、山羊に散発性の流産を起こす。
- 培養にはBSL3実験室が必要。
- 胎盤の石灰沈着は生理的に起こる。

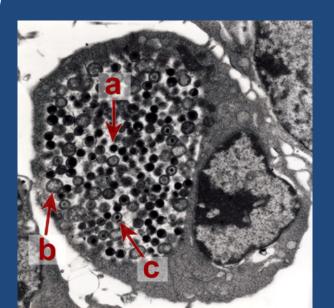
Coxiella burnetii

Small cell variants 0.2µm Large cell variants 1µm Spore like particles



Chlamydia psittaci

Robert H et al., Trends in Microbiology Vol.7.Issue4 1999, 149-154



a:基本小体

b:網樣体

c:中間体

http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01_g3/k01_45/k01_45.html

